Windows® XPダウングレードについて

このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本機は、搭載のOS「Windows Vista® Business Service Pack 1（Windows® XPダウングレード権含む）」を「Windows® XP Professionalシリーズ」にダウングレードすることができます。

● 本書では「Windows Vista® Business Service Pack 1」を「Windows Vista」と表記し、「Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2セキュリティ強化機能搭載」を「Windows XP」と表記します。

Windows XPダウングレードとは

本機は、Windows Vistaが搭載されており、Windows XPへのダウングレード権が与えられています。新たにOSを購入することなく、Windows VistaまたはWindows XPが使用できます（両方のOSを同時に使うことはできません）。ただし、OSの変更にはOSのインストールが必要になります。

Windows XPインストール時のお願い

下記の制限があります。あらかじめご了承ください。

● Windows XPのインストールのみ可能です。その他のバージョンはインストールできません。
● インストールを行うと、お買い上げ後作成したデータや文書、インターネット関連の各種設定や電子メール、ユーザーアカウントなどは削除されます。他のメディアや外付けのハードディスクなどへ必ずバックアップを取り、OSをインストールした後に必要に応じてデータなどを戻してください。
● Windows XPの壁紙は、Windows XPのデフォルトの壁紙になります。
● Windows VistaとWindows XPでは、導入済みアプリケーションソフトやビデオメモリー、サウンド機能が異なります。
「ソフトウェア一覧」（➡6ページ）および「ビデオメモリー/サウンド機能一覧」（➡裏表紙）をご覧ください。
● お買い上げ時の状態でデスクトップに愛用者登録のアイコンが表示されているモデルをお使いの場合でも、Windows XPをインストールすると愛用者登録のアイコンは消えてしまいます。
● **Microsoft® Officeインストール済みモデルをお使いの場合は、Windows XPにダウングレードするとMicrosoft® Officeのアプリケーションソフトは削除されます。詳しくは「Microsoft® Officeについて」（➡裏表紙）をご覧ください。**
● **OSのインストール時、インストール方法を選ぶ画面では次のことを守ってください。**
- Windows VistaがインストールされているハードディスクにWindows XPをインストールするとき、またはご購入後一度もWindowsを起動していないとき
[3. 最初のパーティションにWindowsを再インストールする]を選ばないでください。
- Windows XPがインストールされているハードディスクにWindows Vistaをインストールするとき
[[2] OS用パーティションにWindowsを再インストールする]を選ばないでください。

これらの項目を選ぶと、次の現象が発生することがあります。発生した場合は、再度インストールしてください。インストール方法を選ぶ画面では、上記のインストール方法を選ばないでください。
- インストールの途中でエラーになる。
- Windows XPで2つのパーティションに分けたままWindows Vistaを先頭のパーティションにインストールすると、先頭のパーティション（Windows XPがインストールされていた領域）が使用できなくなる。

● 弊社は、お買い上げ時にインストールされているOS、本機に付属のプロダクトリカバリーDVD-ROMを使ってインストールしたOS、ハードディスクリカバリー機能を使ってインストールしたOSのみサポートします。
● Windows XPをインストールすると、ハードディスクリカバリー機能を使ってWindows Vistaをインストールすることはできません。Windows Vistaをインストールする場合もプロダクトリカバリーDVD-ROMが必要になります。CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合は、外付けのCD/DVDドライブも必要になります。

Windows XPダウングレードに関するサポートページ

http://askpc.panasonic.co.jp/vista/xpdg/index.html
Windows XPについては、サポートページからWindows XP用の下記説明書をダウンロードすることをお勧めします。
- 『取扱説明書 準備と設定ガイド』：Windows XPのセットアップ手順を説明しています。
- 『取扱説明書 基本ガイド』：Windows XPの基本操作、Windows XPがインストールされているハードディスクにWindows XPをインストールする手順などを説明しています。
- 『使用前のご案内チラシ』：特に注意していただきたい内容を説明しています。

Windows XPのインストール操作の流れ

お買い上げ後、データなどを作成していた場合は必要なデータをバックアップに取る



Windows XPをインストールする



インストールしたWindows XPをセットアップする



各種アプリケーションソフトをセットアップ（インストール）する

（Windows XPのインストールとセットアップの所要時間：約50分）

Windows XPのインストール方法

- インストールの途中で電源を切ったり Ctrl + Alt + Del を押すなどして、インストールを中止しないでください。
- 周辺機器およびメモリーカードはすべて取り外してください。

  CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

  外付けのCD/DVDドライブは接続しておいてください。
- 作成したデータなどがハードディスクに保存されている場合は、データのバックアップが取れる状態であれば、他のメディアや外付けハードディスクなどにバックアップを取ってください。また、ネットワークの設定やユーザー名、パスワードをメモしておいてください。

次のものを準備してください。

- 付属のプロダクトリカバリー DVD-ROM Windows® XP Professional SP 2

CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

- 外付けCD/DVDドライブ（別売り）
  使用できるCD/DVDドライブについては、付属の『取扱説明書 準備と設定ガイド』の「別売り商品」をご覧ください。

次の手順を行ってください。

1 ACアダプターを接続します。

CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合

① 手順**2**へ進みます。

CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

① 外付けCD/DVDドライブ（別売り）を本機に接続し、手順**2**へ進みます。
- 接続のしかたは、外付けCD/DVDドライブの説明書をご覧ください。

2 本機の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に F2 または Del を押し、セットアップユーティリティを起動します。

- パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、Enter を押してください。
- ユーザーパスワードでは、各項目の設定値を工場出荷時の値（パスワード、システム時間、システム日付を除く）に戻す F9 は使えません。
- お買い上げ時の状態から設定を変更して使っていた場合は、あらかじめ変更した設定をメモしておくことをお勧めします。

3 F9 を押します。

- 確認の画面で[はい]を選び、Enter を押してください。

CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合

① ←と→を使って「メイン」メニューに移動し、↑と↓を使って[光学ドライブ電源]を選び、Enter を押します。

② [オン]を選び、Enter を押して手順**4**へ進みます。

CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

① 手順**4**へ進みます。

4 F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押します。
- セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

5「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2またはDelを押し、セットアップユーティリティを起動します。

6 Windows XP用プロダクトリカバリー DVD-ROMをCD/DVDドライブにセットします。

CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合

- ディスクカバーが開かない場合は、次の手順を行ってください。
  1.「詳細」メニューの[光学ドライブ]を[有効]、「メイン」メニューの[光学ドライブ電源]を[オン]に設定します。
  2. F10を押し、確認のメッセージが表示されたら[はい]を選び、Enterを押します。(パソコンが再起動します。)
  3.「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2またはDelを押し、セットアップユーティリティを起動して、Windows XP用プロダクトリカバリー DVD-ROMをセットします。

CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

- ディスクのセット方法は、CD/DVDドライブに付属の説明書をご覧ください。

7 ←と→を使って「終了」メニューに移動します。

8 ↑と↓を使って[デバイスを指定して起動]の下に表示されているCD/DVDドライブのデバイス名(例:[MATSHITAXXXX])を選び、Enterを押します。
デバイスがわからない場合は次の手順を行ってください。
1. [起動]メニューに移動する。
2. [起動オプション #1]を選びEnterを押し、[CD/DVDドライブ](内蔵CD/DVDドライブの場合)または[USB CD/DVDドライブ](外付けのCD/DVDドライブの場合)を選んでEnterを押す。
3. F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選びEnterを押す。

9 1を押して[1.【リカバリー】]を実行します。
- インストールを実行するための条件が表示されます。

```
番号を選択してください。
1. 【 リカバリー 】 Windows を再インストールする。
2. 【  HDD消去  】 セキュリティのためハードディスクの内容を消去する。

0. 【    中止    】 中止する。
番号を選択してください。>> _
```

10 同意する場合は1を押し、同意しない場合は2を押します。
- 1を押すとメニューが表示されます。
- 2を押すとインストールを中止します。

```
再インストールを実行するためには以下の条文に同意していただく必要があります。
(1) 再インストールプログラムは、本プロダクトリカバリーDVD-ROM提供時に指定の
    パナソニックコンピューターに導入されているソフトウェアの復元または
    再インストールを行う目的にのみ使用することができます。
(2) プロダクトリカバリーDVD-ROM中の全てのソフトウェアは、取扱説明書に記載の
    ソフトウェア使用許諾書の適用を受けます。

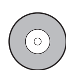
1. はい、上記の条文に同意します。処理を続けます。
2. いいえ、上記の条文には同意しません。処理を中断します。
番号を選択してください。>> _
```

11 インストールの方法を選ぶ画面で、1または2を押します。
インストールの方法によって、インストール後のハードディスクの構成が異なります。

[1]または[2]を選んでください。
[3]は絶対に選ばないでください。

```
番号を選択してください。
                        再インストールOS：Windows(R) XP Professional
1. ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す。
2. OS用とデータ用の2つのパーティションを作成して、OS用パーティションに
   Windowsを再インストールする。
   (既存のパーティションはすべてなくなります。)
3. 最初のパーティションにWindowsを再インストールする。
  ※ Windows Vistaがインストールされているハードディスクに
     Windows XPをインストールする場合：
     「1」または「2」を選択してください。
  ※ Windows XPがインストールされているハードディスクに
     Windows XPを再インストールする場合：
     「1」「2」「3」のいずれかを選択してください。
0. 再インストールを中止する。
番号を選択してください。>>
```

●[1. ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す]を選んだ場合:

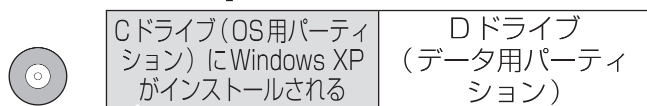


Cドライブに Windows XPがインストールされる

プロダクトリカバリー DVD-ROMを使ってインストール

ハードディスクのパーティションは1つになります。複数のパーティションを作成しない場合に選んでください。

● [2. OS用とデータ用の2つのパーティションを作成して、OS用パーティションにWindowsを再インストールする]を選んだ場合：



ハードディスクを2つのパーティションに分けて、OS用パーティションにWindows XPをインストールする場合に選んでください。ハードディスクの構成が変更されるため、インストール前のデータは消去されます。2を押した後、OS（Windows）用パーティションのサイズ（GB単位）を数字で入力してEnterを押してください。利用できる最大のサイズから入力した数字を引いた値がデータ用パーティションのサイズになります。（データ用は1 GB以上）
この方法でインストールしておくと、再度Windows XPをインストールする場合にOS用パーティションにWindowsをインストールすることができます。OS用パーティションに保存したデータは消去されますが、データ用パーティションに保存していたデータは再インストール前のまま残すことができます。

重 要

次の場合、[3. 最初のパーティションにWindowsを再インストールする]は絶対に選ばないでください。この方法を選ぶと、インストール途中でエラーが発生します。エラーが発生した場合は、インストールをやり直してください。
- Windows VistaがインストールされているハードディスクにWindows XPをインストールする場合
- 本機をご購入後、一度もWindowsを起動していない場合

[3. 最初のパーティションにWindowsを再インストールする]は、Windows XPがインストールされているハードディスクにWindows XPをインストールする場合のみ選ぶことができます。

---

12 確認のメッセージが表示されたら、Yを押します。
- インストールが始まります。

13 インストール終了のメッセージが表示されたら、プロダクトリカバリー DVD-ROMを取り出し、何かキーを押します。
- パソコンの電源が切れます。
- 外付けのCD/DVDドライブを接続している場合は取り外してください。

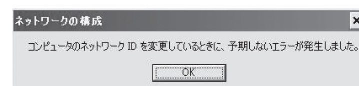
14 Windows XPをセットアップします。

① 電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2またはDelを押し、セットアップユーティリティを起動します。
- パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、Enterを押してください。

② F9を押します。
- 確認の画面で[はい]を選び、Enterを押してください。

③ F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押します。
- セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

④ [次へ]をクリックします。
⑤ 使用許諾契約をよく読み、[同意します]をクリックして[次へ]をクリックします。
⑥ 正しい地域が選択されていることを確認し、[次へ]をクリックします。
⑦ 名前を入力し、[次へ]をクリックします（組織名は入力しなくてもかまいません）。
⑧ 「コンピュータ名」と「Administratorのパスワード」を入力し、[次へ]をクリックします。
⑨ ▼や▲、▼をクリックして正しい日付と時刻、タイムゾーンを設定し、[次へ]をクリックします。
- 右の画面が表示された場合は、[OK]をクリックし、パソコンが自動的に再起動するまでしばらくお待ちください。
この画面については、マイクロソフト社の下記サポートページもご覧ください。
http://support.microsoft.com/kb/835362/ja



- 各種設定が自動的に行われた後、パソコンが自動的に再起動します。

⑩ パソコンが再起動するまで待ち、手順⑧で設定したパスワードを入力して➔をクリックします。

⑪ [スタート]-[コントロールパネル]-[ユーザーアカウント]-[新しいアカウントを作成する]をクリックしてユーザーアカウントを作成します。
⑫ セットアップユーティリティを起動して、必要に応じて設定を変更します。
⑬ インターネットに接続できる場合は、[スタート]-[すべてのプログラム]-[Windows Update]をクリックし、Windows Updateを行います。

15 各種アプリケーションソフトをセットアップ（インストール）します。

アプリケーションソフトによっては、Windows Vistaではセットアップが不要でも、Windows XPをインストールするとセットアップが必要になる場合があります。「ソフトウェア一覧」（➡6ページ）をご覧になり、必要に応じてセットアップしてください。

Microsoft® Officeインストール済みモデルの場合

Microsoft® Office Personal 2007またはMicrosoft® Office PowerPoint® 2007のパッケージに付属のCDを使ってインストールしてください。（➡裏表紙）

メモ

● Windows XPをインストールすると、ハードディスクリカバリー機能を使うことができません。Windows XPの再インストールやデータ消去を行う場合は、プロダクトリカバリーDVD-ROMが必要です。操作方法については、Windows XP用の『取扱説明書 基本ガイド』をサポートページからダウンロードしてください（➡1ページ）。

Windows XPがインストールされているハードディスクにWindows Vistaをインストールする方法

1 「Windows XPのインストール方法」の手順1～5を行います（➡2ページ）。

2 Windows Vista用プロダクトリカバリーDVD-ROMをCD/DVDドライブにセットします。

CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合

- ディスクカバーが開かない場合は、次の手順を行ってください。
  1. 「詳細」メニューの[光学ドライブ]を[有効]、「メイン」メニューの[光学ドライブ電源]を[オン]に設定します。
  2. F10を押し、確認のメッセージが表示されたら[はい]を選び、Enterを押します。（パソコンが再起動します。）
  3. 「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2またはDelを押し、セットアップユーティリティを起動して、Windows Vista用プロダクトリカバリーDVD-ROMをセットします。

CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

- ディスクのセット方法は、CD/DVDドライブに付属の説明書をご覧ください。

3 ←と→を使って「終了」メニューに移動する。

4 ↑と↓を使って[デバイスを指定して起動]の下に表示されているCD/DVDドライブのデバイス名（例：[MATSHITAXXXX]）を選び、Enterを押します。

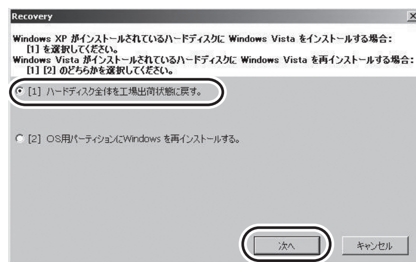
デバイスがわからない場合は次の手順を行ってください。

1. [起動]メニューに移動する。
2. [起動オプション #1]を選びEnterを押し、[CD/DVDドライブ]（内蔵CD/DVDドライブの場合）または[USB CD/DVDドライブ]（外付けのCD/DVDドライブの場合）を選んでEnterを押す。
3. F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選びEnterを押す。

5 [Windowsを再インストールする]をクリックし、[次へ]をクリックします。

6 [はい、上記の条文に同意します。処理を続けます。]をクリックして選び、[次へ]をクリックします。

7 [[1] ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す] を選び、[次へ] をクリックします。
Windows XPがインストールされているハードディスクにWindows Vistaをインストールする場合は、必ず [[1] ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す] を選んでください。
[[2] OS用パーティションにWindowsを再インストールする] を選ぶとエラーが発生します。エラーが発生した場合は、インストールをやり直してください。



以降は画面の指示に従って、インストールしてください。

ソフトウェア一覧

○ ：セットアップ済み/セットアップ不要
■ ：必要に応じてセットアップが必要（7ページの「セットアップの方法」をご覧ください）
▲ ：機種によってはセットアップが必要
— ：インストールされません（セットアップ用のファイルもインストールされません）

ソフトウェア名	Windows Vistaの場合（お買い上げ時の状態）		Windows XPの場合（Windows XPをインストールした状態）	
	CD/DVDドライブ内蔵モデル	CD/DVDドライブを内蔵していないモデル	CD/DVDドライブ内蔵モデル	CD/DVDドライブを内蔵していないモデル
Microsoft® Internet Explorer 7.0	○		—	
Microsoft® Internet Explorer 6 Service Pack 2	—		○	
緑のgooスティック	○[※1]		—	
ネットセレクター 2	○		—	
ネットセレクター	—		○	
無線切り替えユーティリティ	○		○	
無線接続無効ユーティリティ	—		■	
セキュリティ設定ユーティリティ	▲[※2]		■	
マカフィー・インターネットセキュリティ ベーシックエディション	■[※1]		■[※1]	
i-フィルター 5.0（30日お試し版）	■[※3]		■[※3]	
Infineon TPM Professional Package V3.5	■		■	
Adobe Reader	○		○	
エコノミーモード（ECO）切り替えユーティリティ	—[※4]（Panasonic電源プラン拡張ユーティリティをお使いください。）		○	
バッテリー残量表示補正ユーティリティ	○		○	
ホイールパッドユーティリティ	○		○	
NumLockお知らせ	▲[※2]		▲[※2]	
Hotkey設定	○		○	
Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ	■		■	
Panasonic電源プラン拡張ユーティリティ	○		—	
オプティカルディスクドライブ省電力ユーティリティ	—[※4]（Panasonic電源プラン拡張ユーティリティをお使いください。）	—	○	—
省電力設定ユーティリティ	—		○	
Roxio Creator LJB	○[※5]	—	○[※5]	—
MyDVD	○[※5]	—	○[※5]	—

ソフトウェア名	Windows Vistaの場合（お買い上げ時の状態）		Windows XPの場合（Windows XPをインストールした状態）	
	CD/DVDドライブ内蔵モデル	CD/DVDドライブを内蔵していないモデル	CD/DVDドライブ内蔵モデル	CD/DVDドライブを内蔵していないモデル
Microsoft® Windows® Media Player 11	○		—	
Microsoft® Windows® Media Player 10	—		○	
WinDVD™ 8（OEM版）CPRM対応	○	—	○	—
Microsoft® Windows® Movie Maker 6.0	○		—	
Microsoft® Windows® Movie Maker 2.1	—		○	
USB キーボードヘルパー	■		■	
USB マウスヘルパー	■		■	
ディスプレイヘルパー	■		■	
Wireless Manager mobile edition	■（バージョン5.5）		■（バージョン5.0）	
ズームビューアー	▲※2		■	
フォントサイズ拡大ユーティリティ	—		○	
オプティカルディスクドライブ文字変更ユーティリティ	○	—	○	—
ファン制御ユーティリティ	—※4（Panasonic電源プラン拡張ユーティリティをお使いください。）		○	
PC情報ポップアップ	○		○	
PC情報ビューアー	○		○	
Aptioセットアップユーティリティ	○		○	
PC-Diagnosticユーティリティ	○		○	
ハードディスクデータ消去ユーティリティ	○		○	
DirectX 10	○		—	
DirectX 9.0c	—		○	
Microsoft® .NET Framework 3.0	○		—	
Microsoft® .NET Framework 1.1 SP1/2.0	—		○	

※1 企業/法人向けモデル（品番の末尾がSまたはCのモデル）にはインストールされていません。
※2 企業/法人向けモデル（品番の末尾がSまたはCのモデル）の場合はセットアップが必要です。
※3 企業/法人向けモデル（品番の末尾がSのモデル）にはインストールされていません。
※4 エコノミーモード（ECO）切り替えユーティリティ、オプティカルディスクドライブ省電力ユーティリティ、ファン制御ユーティリティの各機能は、Panasonic電源プラン拡張ユーティリティで使うことができます。
※5 スーパーマルチドライブ内蔵モデルのみインストールされています。

● セットアップの方法

Windows Vistaの各アプリケーションソフトのセットアップ方法は、『取扱説明書 基本ガイド』などに記載の「仕様」（導入済みソフトウェア）をご覧ください。

Windows XPの各アプリケーションソフトは、下記フォルダー内のファイル（setup.exe）または下記アイコンをダブルクリックして画面に従ってください。

- セキュリティ設定ユーティリティ：C:¥util¥secutil¥setup.exe
- i-フィルター 5.0（30日お試し版）：デスクトップの「有害サイトから守るiフィルターのセットアップ」アイコン
- マカフィー・インターネットセキュリティベーシックエディション：デスクトップの「マカフィーウイルススキャンのセットアップ」アイコン
- Infineon TPM Professional Package：『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「データを暗号化する」をご覧ください。
- NumLockお知らせ：C:¥util¥numlkntf¥setup.exe
- Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ：C:¥util¥setfnctrl¥setup.exe
- USBキーボードヘルパー：C:¥util¥ukbhelp¥setup.exe

- USBマウスヘルパー：C:¥util¥umouhelp¥setup.exe
- ディスプレイヘルパー：C:¥util¥disphelp¥setup.exe
- Wireless Manager mobile edition 5.0：デスクトップの「Wireless Manager mobile editionのセットアップ」アイコンまたはC:¥util¥wlprjct¥setup.exe
- ズームビューアー：C:¥util¥loupe¥setup.exe
- 無線接続無効ユーティリティ：C:¥util¥wdisable¥setup.exe

Microsoft® Officeについて（Microsoft® Officeインストール済みモデルの場合のみ）

Microsoft® Officeインストール済みモデルをお使いの場合は、OSをインストールするとMicrosoft® Officeのアプリケーションソフトは削除されます。
Microsoft® Office Personal 2007およびMicrosoft® Office PowerPoint® 2007のパッケージに付属のCDを使ってインストールしてください。インストール後、ライセンス認証が必要です。

ソフトウェア名	Windows Vistaの場合（お買い上げ時の状態）	Windows XPの場合（Windows XPをインストールした状態）
Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007（Service Pack 1）	インストール済み	インストールされません（インストール用のファイルも削除されます）
	Windows Vistaを再インストールした後は、Microsoft® Office Personal 2007およびMicrosoft® Office PowerPoint® 2007のパッケージに付属のCDを使ってインストールしてください。インストール後、ライセンス認証が必要です。	Microsoft® Office Personal 2007およびMicrosoft® Office PowerPoint® 2007のパッケージに付属のCDを使ってインストールしてください。インストール後、ライセンス認証が必要です。

●Microsoft® Officeのインストール方法については、下記マイクロソフト社のサポートページをご覧ください。
マイクロソフトサポートオンライン
Office 2007をインストールする方法
http://support.microsoft.com/kb/931687
●Microsoft® Office については、下記マイクロソフト社の製品別サポートページをご覧ください。
http://support.microsoft.com/select/?target=hub

ビデオメモリー/サウンド機能一覧

●ビデオメモリー

	Windows Vistaの場合（お買い上げ時の状態）	Windows XPの場合（Windows XPをインストールした状態）
メインメモリーが1GBの場合	最大285 MB	最大512 MB
メインメモリーが2GBの場合	最大797 MB	最大1024 MB
メインメモリーが3GBの場合	最大1309 MB	
メインメモリーが4GBの場合	最大1551 MB	

●サウンド機能

	Windows Vistaの場合（お買い上げ時の状態）	Windows XPの場合（Windows XPをインストールした状態）
PCM音源	24ビットステレオ	16ビットステレオ

SS0109-0
DFQX1888ZA
Printed in Japan
